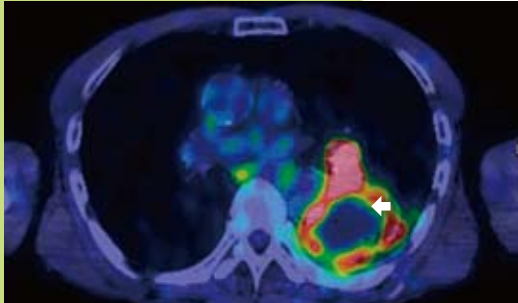


がんの早期発見と 切らずに治す陽子線治療

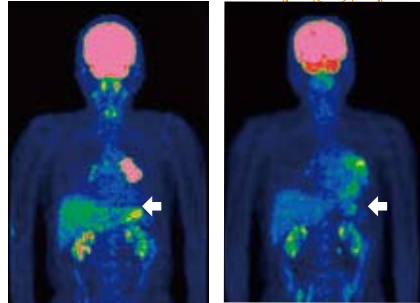
事前に
予約が必要です。
入場無料
先着順で締め切らせて
頂きます。

がんは“治る”時代を迎えようとしています。

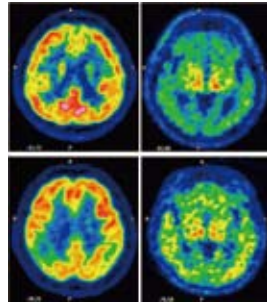
日本人の死因トップはがん。年間35万人以上が命を落としています。
“不治の病”というイメージの強い病気ですが、昨今では症状が現れる前に早期発見できれば、
早期治療によってがんは治る時代を迎えつつあります。
今、がん医療の最前線では、どのような診断と治療が行われているのでしょうか。
がん・認知症の早期発見に力を発揮するPET(ペット)とは？切らずに治す究極のがん治療と言われる“陽子線治療”とは？
これからのがんの常識と、高度・先進医療の実際を、専門医が分かりやすく解説します。



PET画像の一例(肺がん)



陽子線治療前(左)と後(右)のPET画像



ブドウ糖代謝 アミロイド蓄積
(上)正常(下)認知症疑いのPET画像

PROGRAM

12:00 開場

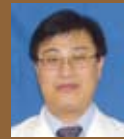
13:00 開会挨拶



「がんの早期発見、早期治療
～PETによるがん健診とガンマナイフ～」

座長 ● 渡邊 一夫 先生
Dr. Kazuo Watanabe
財団法人 脳神経疾患研究所
附属 総合南東北病院 理事長・総長

13:30 講演 1



「肺がんとタバコと性差」

講師 ● 宮元 秀昭 先生
Dr. Hideaki Miyamoto
NPO 法人 女性呼吸器疾患研究機構 理事長
財団法人 脳神経疾患研究所
附属 呼吸器疾患研究所 所長

14:30 休憩

14:40 講演 2



「最新の放射線治療 陽子線治療」

講師 ● 不破 信和 先生
Dr. Nobukazu Fuwa
財団法人 脳神経疾患研究所
附属 南東北がん陽子線治療センター センター長

15:40 まとめ ● 渡邊 一夫 先生

15:50 閉会

※講演は、都合により講師、演題、時間など変更になる場合があります。ご了承ください。

2010年6月6日(日) 開場12:00
開会13:00
市民会館いわつき

〒339-0052 さいたま市岩槻区太田3-1-1

定員622名

- 主催：NPO法人 日本コーディネイト研究開発機構
- 共催：財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院
財団法人 脳神経疾患研究所 附属 南東北がん陽子線治療センター
NPO法人 女性呼吸器疾患研究機構
- 協賛：東京クリニック(大手町) / 日本臨床医療福祉協議会

PET健診モニター募集

ご来場された方の中から抽選で、**20万円相当**のPET健診モニターを募集いたします。興味のある方はお申し出ください。また、抽選にもれた方には2割引優待券を差し上げます。
講演会終了後、医師による「**がん相談コーナー**」を開設いたします。
※ただし、会場の時間の都合により先着順で御相談をお受けいたします。
ご希望が多い場合には、全ての方のご相談をお受け出来ない場合もございます。ご了承ください。



健診モニター内容

フルコース(PET, MRI, CT胃仮想内視鏡、エコー、血液検査、BMI)
※PETと各種画像検査、血液検査を組み合わせ、がんの発見率をより高めることを目的とした総合的ながんドックコースです。



陽子線治療装置(回転ガントリー照射室)



陽子線治療装置(主加速器シンクロトロン)



南東北がん陽子線治療センター内



PET-CT



講演会のお問い合わせ・申し込み

郵送、FAX、ウェブサイトの申し込みフォームより、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数をご記入の上、お申し込みください。

郵送：このはがきを利用するか、官製ハガキで右記住所まで
FAX: 024-934-3165
URL: <http://www.minamitohoku.or.jp> から

南東北 陽子線 インターネットの検索サイトからどうぞ。

ご注意

- お申し込みいただいた方に事務局から入場整理券となる案内ハガキをお送り致します。
- 主催者の許可なく会場内で写真・ビデオ撮影及び録音することを禁止します。
- お申し込み時記載内容は、個人情報として厳重に管理し、他の目的に使用する事はありません。



南東北がん陽子線治療センター

〒963-8052 福島県郡山市八山田七丁目172
TEL.024-934-3888(代) FAX.024-934-5393

協賛 東京クリニック

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル URL: <http://www.tokyo-cl.com>

963-8790

(受取人)
日本郵便 郡山支店
私書箱5号

市民公開講座「がん医療の最前線」
事務局 行



市民公開講座参加申込書

究極のがん治療 陽子線(粒子線)治療

切らずに、外来で、仕事をしながら治療できる。



陽子線(粒子線)治療は、従来の放射線治療では困難な疾患にも、優れた効果を発揮します。

陽子線治療の有効性が確認されている代表的な疾患は、前立腺がん・肝がん・肺がん・頭蓋内病変・頭頸部腫瘍(副鼻腔がんなど)および眼腫瘍(ぶどう膜メラノーマなど)です。いずれの疾患も外科手術や従来の放射線では治療が難しかったものです。

これまでなかなか効果があがらなかったがんに対して、陽子線治療は優れた治療成績を示すことが明らかになりつつあります。

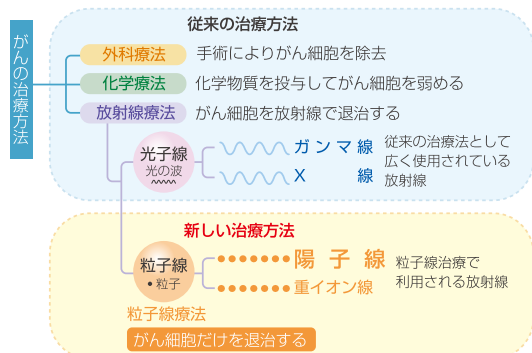
各地で臨床試行が実施されているなかで、将来には陽子線治療の適応範囲が拡大されていくことが期待されています。

がん病巣だけを狙い打ちするので…

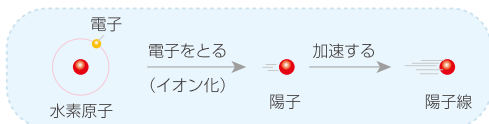
- 正常組織への損傷が少なくなります。
- 放射線の影響を受けやすい臓器の近くにあるがん細胞にも照射できます。
- 仕事と日常生活を続けながら、外来での照射が可能です。
- 高齢者にも優しい治療法です。
- 治療後の社会復帰に支障をきたさない治療法です。

陽子線(粒子線)って?

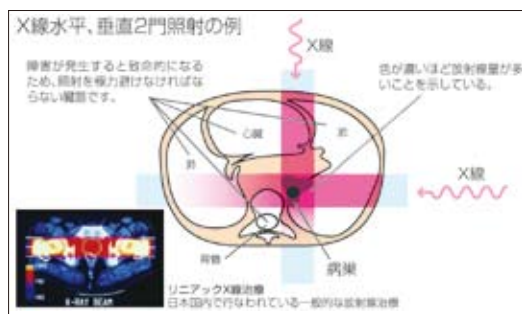
がん治療に利用される放射線は、大きく光子線と粒子線の2つに分けられます。光子線とは、光の波であり、X線・ガンマ線などの従来の放射線治療に利用されます。粒子線は、その名の通り水素の原子核・炭素の原子核等の粒子を利用した放射線で、そのうち特に陽子線と重イオン線を用いた治療を「粒子線治療」を呼んでいます。当センターでは、その中で陽子線を用いた「陽子線治療」が導入されます。



陽子は水素原子から電子をはぎ取った、正の電荷をもった粒子(イオン)です。陽子を、加速器を使って高エネルギーまで加速すると、透過力の大きい電離放射線となります。これが陽子線です。

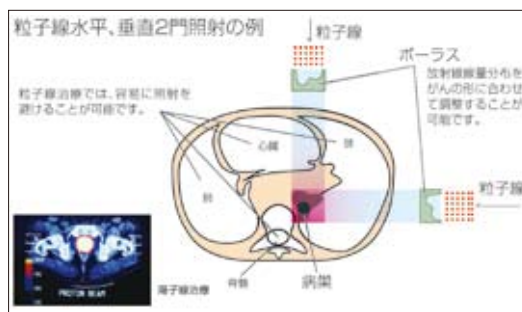


陽子線(粒子線)治療と 今までの放射線治療の違いは?



今までの放射線治療(X線、ガンマ線)

従来の放射線はがん病巣に達するまでに、身体の表面に近い正常細胞にもかなりの影響を与える一方、がん病巣のところでは減弱し、本来の効果を十分発揮できないという弱点がありました。



陽子線(粒子線)照射

陽子線(粒子線)治療は、ある深さにおいて、放射線量がピークになる特性を持っています。ピークの位置をがん病巣に一致させて照射するので、正常細胞への損傷を低く抑えながら病巣だけに集中照射ができます。

きりとり

南東北がん陽子線治療センターで治療出来るがん

すべてのがんが陽子線(粒子線)で治療できるわけではありません。先行する治療施設での経験により、からだの中でがんができた臓器により、陽子線は得意・不得意があることがわかっています。

現在、陽子線治療に向いていると考えられるがんは、頭頸部(鼻腔や副鼻腔、中咽頭、唾液腺・頭蓋底など、喉頭がんを除く)、肺、肝臓、前立腺、膀胱、直腸がん術後局所再発などの原発性がんに加え、単発性の転移性腫瘍です。※実際に治療を受けるためには部位の他に、がんの大きさや進行期、全身の状態などが制限されます。

がんの部位	病名	総線量	回数/期間
前立腺	前立腺がん	74 ~ 78 GyE	37~39回 / 7.4~8週
鼻・顔面・のど等 耳鼻科領域	頭頸部がん	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週
骨盤部	直腸がん術後 骨盤内再発	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週
脳	脳の悪性腫瘍	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週
膀胱	膀胱がん	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週
肺・肝・骨・軟部 リンパ節	転移性腫瘍 (単発腫瘍)	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週
肺	非小細胞肺がん	60 GyE	10回 / 2週
		80 GyE	20回 / 4週
肝臓	肝がん	60 GyE	10回 / 2週
		78 GyE	20回 / 4週
食道	食道がん	60~70 GyE	30~35回 / 6~7週

たにおひ

きりとり

市民公開講座参加申込書

必要枚数 枚

年齢 性別

歳 男 女

お名前 フリガナ

フリガナ

ご住所

電話番号 () -

FAX () -

メールアドレス

※上記記載内容は個人情報として厳重に管理し、他の目的に使用することはありません。

FAXでお申し込みの方は
024-934-3165まで

■申し込み締め切り:5月31日(月)必着です。※定員になり次第締め切らせて頂きます。

市民講座講演日程

平成22年

●1月17日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき 小ホール
(宮城県宇都宮)

●2月28日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき 小ホール
(宮城県小山)

●3月7日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき 小ホール
(宮城県さいたま市)

●4月25日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき 小ホール
(宮城県盛岡市)

●5月23日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき 小ホール
(宮城県新潟市)

●6月6日(日)午後1時から
会場 市民会館いづつき
(宮城県さいたま市)

●7月25日(日)午後1時から
会場 山形テルサ アプローズ
(山形県山形市)

●8月29日(日)午後1時から
会場 秋田テルサ
(秋田県秋田市)

●9月5日(日)午後1時から
会場 泉文化創造センター
(イースンティアー21)小ホール
(宮城県仙台市)

※都合により日程・会場を変更する場合がありますご了承ください。

のりしる

きりとり

のりしる